

芝商業 高等学校 令和6年度（1）教科

芸術 科目 音楽 I

教科：芸術

科目：音楽 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 3 学年 組～ 組

教科担当者：

使用教科書：（ MOUSA I 教育芸術社 ）

科目 音楽 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽い表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組む、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなもの期していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	4月 管弦楽曲の鑑賞 平易でポピュラーな曲の合唱 譜の基礎	教会音楽・「Ave Maria」 「翼をください」 「芝商業高校校歌」写譜	【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりについて理解している。創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲に適した発声、発音身体を使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 【主体的に学習に取り組む態度】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりに関心をもち主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうと	○		○	5
	5月 管弦楽曲の鑑賞 平易でポピュラーな曲の合唱 譜の基礎	「ボレロ」 「Lemon」 「花」 階名と鍵盤	【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりについて理解している。創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲に適した発声、発音身体を使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながらそれ	○	○	○	4
	6月 奏曲の鑑賞 楽演奏の基礎	独 器 長唄・「勸進帳」 リズム・ボディパーカッション	【知識・技能】創意工夫を生かした創作表現をするために必要な、反復、変化、対照などの手法を活用して音楽を作る技能を身に付け、創作で表している。曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりについて理解している。【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながらそれらのか	○	○	○	9
	7月 奏曲の鑑賞 楽演奏の基礎	独 器 「野ばら」 面と読譜	【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりについて理解している。創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲に適した発声、発音身体を使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 【主体的に学習に取り組む態度】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりに関心をもち主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もう	○		○	2
2 学 期	9月 オペラ・歌曲・ミュージカル 楽曲の鑑賞 合奏	声 器 「カルメン」「ハバネラ」 ターアンサンプル 鍵盤弾	【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりについて理解している。創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲に適した発声、発音身体を使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している音楽の特徴と、他の芸術との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知	○	○	○	8
	10月 オペラ・歌曲・ミュージカル 楽曲の鑑賞 合奏	声 器 「美女と野獣」 「キャッツ」 より「メモリー」 ギターアン サンプル 鍵盤弾	【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりについて理解している。創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲に適した発声、発音身体を使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している音楽の特徴と、他の芸術との関わりについて理解している。 【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知	○	○	○	6
	11月 室内楽曲の鑑賞 音程・リズムについて	音 「動物の謝肉祭」 楽を織りなす様々な要素①	【知識・技能】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景他の芸術との関わりについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景他の芸術との関わりに関心をもち、主体的・協働的に鑑賞に	○		○	8
	12月 室内楽曲の鑑賞 音程・リズムについて	「クリスマスキャロル」 「荒 野の果てに」 ベル合奏 織りなす様々な要素② ハンド 音楽を	【知識・技能】曲想と音楽の構造や歌詞とのかかわりについて理解している。創意工夫を生かした歌唱表現をするために必要な、曲に適した発声、発音身体を使い方などの技能を身に付け表現している。【思考・判断・表現】音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成を知覚し、それらの働きを感じながらそれらのかかわりについて	○	○	○	5
3 学 期	1月 本音楽の鑑賞 日本の 伝統音楽を題材とした楽曲の鑑賞	日 本 の 郷 土の民謡と芸能 「八木 節」「江差追分」他	【知識・技能】曲想と和楽器の音色や奏法との関わり、及び和楽器を使った様々な表現形態の特徴について理解している。曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わり、及び音楽の特徴と文化的・歴史的背景他の芸術との関わりについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】各地域の音楽の特徴と文化的・歴史的背景との関わり	○		○	5

日期

--	--	--	--	--	--	--